

## みやまワンヘルスフェスティバル2025 未来へつながる、みやまのワンヘルスの輪



11月23日、陽ざしのぬくもりが心地よい秋の日に、瀬高中央公園夢広場で「みやまワンヘルスフェスティバル2025」が開催されました。今年は市民まつりと同日に行われ、子どもから大人まで約5000人が訪れました。

獣医学体験やフォレストアドベンチャー、移動動物園やドッグランなど、ワンヘルスをさまざまな角度から体験できる場が設けられ、なかなか体験できないふれあいや健康づくりを通して、楽しみながらワンヘルスを体感する多くの人の姿が見られました。



▶ VRで動物の手術体験



▶ うさぎとのふれあい



▶ フォレストアドベンチャー



▶ ひよことふれあい



▶ ちりめんじゃこに混じった生き物探し



▶ ふくろうとのふれあい

### ★ 第7回ワンヘルス楽校「超かんたん！ワンヘルスストレッチ！」



講師 前田 龍 さん

市総合市民センター MIYAMAX のトレーニングジムでトレーナーを務める前田さんを講師に、寒さで体が固まりやすい冬にぴったりの、家でもできるストレッチを学びます。体を動かすことで、健康を守るワンヘルスを実践する機会にしませんか。

- 日時…1月24日(出) 10時～11時
- 場所…MIYAMAX 会議室1
- 参加無料 (定員20人)
- 申込方法…申込フォームまたは電話(Tel.88-9754)

※電話は平日9時から17時まで (祝日除く)



申込フォーム

## 瀬高小学校研究発表会×ワンヘルス楽校 つながろう ひろげよう ワンヘルス



瀬高小学校では、令和5年度から市研究指定・委嘱校として「ワンヘルス教育」に取り組んでいます。11月20日には研究発表会「つながろう ひろげよう ワンヘルス」と市民講座「ワンヘルス楽校」を同時開催し、300人を超える関係者や市民などが参加。全学年での公開授業や「私のワンヘルス」をテーマにしたパネルディスカッションを行いました。

### 研究発表会

各クラスが取り組む「動植物」や「菌」、「健康」、「食」に関するワンヘルス学習が発表されました。

6年生は「みりょくある ワンヘルスのまち みやま」をテーマに、市のまちづくりについて提言し、子どもたちならではの視点で、よりよいまちづくりへのアイデアが披露されました。



▶ 本市のまちづくりについて提言 (6年生)



▶ 本市の特産品を使った味噌汁作り (5年1組)

### ワンヘルス楽校

日本獣医師会の藏内勇夫会長や日本医師会の横倉義武名誉会長など、ワンヘルスに関する専門家5人がパネリストとして登壇しました。

参加した瀬高小・瀬高中・山門高校 One ヘルスクラブの児童・生徒は、日頃の学びや気づきから「私のワンヘルス」と題して、食品ロス削減やごみの分別、健康づくり、マイクロプラスチック汚染、自然との共生、ニホンウナギについての取り組みを発表しました。



▶ 発表する瀬高小学校児童



▶ 約300人が参加



▶ パネリスト



日本獣医師会 藏内会長

児童生徒による質疑応答では、最近話題の「熊」についての質問があり、藏内会長は「人間の生活の広がりや、温暖化などにより食べ物が減ったことが人里に出る理由。熊も自然界では大切な存在で、共生することが重要である」と話されました。

また、新たな感染症についての質問に対し、横倉名誉会長は「人と動物環境のつながりを意識した対策が重要だ」と回答されました。

ワンヘルスを牽引するお2人の話に、参加者は熱心に耳を傾けていました。



日本医師会 横倉名誉会長